

人類学演習Ⅲ 談話会

日時： 6月 5日(金) 16:30~18:00

場所： 理学部 2号館 402号室

〈講演者〉

青木 健一 先生

(東京大学大学院 生態人類学研究室)

〈講演テーマ〉

ヒトはなぜヒトか？

〈要旨〉

環境の時間的・空間的な変化は学習能力の進化を大きく左右する。とりわけ、環境の大幅な変化が頻繁に繰り返される場合、個体学習の能力が進化的に強化される。

特に注目されるのが、急速な分布拡大に伴って新人の生息環境が頻繁にかつその都度大きく変化した可能性である。

新人の目覚ましい技術発展を支えている能力は、言語機能でなく、高等な個体学習である。旧人と新人が経験した環境変化のあり方が異なり、そのために個体学習能力に生得的な違いが生じたならば、両者の間の技術格差は説明できる。旧人と新人が対峙したときに、彼我のこの相違が旧人の絶滅、新人の繁栄を齎した。

6/12 河内 先生

6/19 海部 先生

担当 井原研：小森 敏